

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年5月24日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件
2. G II グレード 0件
3. G III グレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機燃料ディタンク(B)油面指示スイッチの動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	
2	1号機	計装用圧縮空気系除湿装置の後置フィルタ(A)および(C)差圧計の指示下限逸脱を確認した。当該計器を点検・修理。	
3	2号機	中央制御室空調機械室(非管理区域)と原子炉建屋排気隔離弁室(管理区域)の境界扉において、扉シール部不良による管理区域からの僅かな空気の流入を確認した。流入部に汚染はなく、応急処置実施済み。当該扉を点検・修理。	
4	3号機	タービン建屋1階レイダウ区域クレーンの点検時、巻上装置の油面計に微量の油にじみを確認した。当該油面計を点検・修理。	
5	4号機	軽油タンク(屋外)廻りにある階段手すり部に腐食を確認した。当該部を点検・修理。	
6	4号機	所内温水系バックアップ熱交換器所内蒸気系入口減圧弁前弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
7	4号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(C)の点検時、渦流探傷検査において冷凍機凝縮器内伝熱管14本に管理値を超える減肉を確認した。当該伝熱管を修理。	
8	4号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機における機関入口潤滑油圧力指示スイッチの点検時、スイッチの接断差が管理値を超えていることを確認した。当該スイッチを修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	
9	6号機	放射性廃棄物処理設備建屋2階(管理区域)の天井部から雨水の染み出し(約12リットル)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
10	7号機	原子炉建屋1階における壁面の穴あけ作業時、埋設電線管および照明用ケーブルを損傷させたことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	